

2022年 日本人メキシコ移住125周年

5月10日…榎本殖民団タパチュラ到着日
5月19日…榎本殖民記念日

中南米カリブ専門オペレーター 株式会社ラティーノ

【取り扱い地域一覧】

◆中米

メキシコ
ベリーズ
グアテマラ
ホンジュラス
エルサルバドル
ニカラグア
コスタリカ
パナマ

◆南米

フランス領ギアナ
ガイアナ
スリナム
ベネズエラ
コロンビア
エクアドル
ペルー
ボリビア
ブラジル
パラグアイ
ウルグアイ
アルゼンチン
チリ



◆カリブ

キューバ
ジャマイカ
バハマ
ドミニカ共和国
トリニダード・トバゴ
プエルトリコ
ハイチ
バルバドス
ケイマン諸島
タークス・カイコス諸島
アンティグア・バーブーダ
セント・マーチン島
グレナダ
セントクリストファー・ネイビス
セントビンセント・グレナディーン
セントルシア
ドミニカ国
サン・バルテルミー
モントセラト
グアドループ
マルティニーク



メキシコ合衆国

世界遺産・リゾート・近代建築が揃うメキシコ！



メキシコ合衆国 (United Mexican States)



主要観光地

面積：196万4,375km²(日本の約5倍)

国旗：緑は独立、白は宗教（カトリック）、赤はスペイン人とメキシコ人の統一を意味する。
中央の紋章はアステカ人の神話に基づいたものでサボテンにとまったヘビをくわえたワシが描かれている。

宗教：カトリック90%



在メキシコ日本国大使館 Embajada del Japón en México

令和2年度外務大臣表彰式（4月26日）

4月26日、令和2年度外務大臣表彰式が行われ、高瀬大使は日本とメキシコとの相互理解の促進に貢献された以下の3名の方に外務大臣表彰状を授与しました。



- ・マリア・テレサ・カスガ・オサカ氏：前日本メキシコ学院理事長
- ・アラセリ・コムカイ・ガン氏：元アカコヤグア江戸村協会会長
- ・ルイス・アルベルト・ヤマモト氏：元メヒカリ日墨協会会長

高瀬大使は、受賞者へ祝意を伝えるとともに、日墨相互理解の促進のため、益々のご活躍を心から祈念する旨、また翌2022年は日本人メキシコ移住125周年であり、日系社会の皆様と共に盛り上げていきたい旨述べました。受賞者3名からは、受賞の喜びや、これまでの活動を支えてくれた関係者の皆様への感謝の言葉がありました。同表彰式は、同時にオンラインでも配信され、受賞者のご親族、ご友人等、様々な方が出席されました。



https://www.mx.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00502.html

前回2017年の事例 日本人メキシコ移住120周年

2017年5月19日 アカコヤグアにて式典

チアパス州で「日本人メキシコ移住120周年記念」を祝う記念式典が、現地の日系人の方々主催により開催されました。（2017年5月19日）

5月19日から21日にかけて、チアパス州で「日本人メキシコ移住120周年記念」を祝う記念式典、文化行事が現地の日系人の方々（120周年記念行事実行委員会）主催により開催されました。メキシコシティから山田大使、日墨協会会長、メキシコ日本商工会議所会頭ら約50人がチアパスを訪れ式典を祝いました。

19日、山田大使はプエルトマデロで行われた記念式典に出席し、日本人移住上陸記念碑に献花を行いました。その後タパチュラ市役所における記念式展に参加。市庁舎では日系人の肖像写真展や日本人形の展示が行われた他、山田大使から**安倍総理の祝辞(*)**が披露されました。

さらに同市ビセンテナリオ公園では日本文化フェスティバルの開会式が行われました。

*岸田外務大臣および中曽根日墨友好議員連盟会長からも祝辞をいただいております。岸田外務大臣の祝辞はプエルトマデロの式典にて、中曽根日墨友好議員連盟会長の祝辞は20日アカコヤグア市の式典にて山田大使から披露されました。



https://www.mx.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/00_001082.html



JICA 広報部

2017年5月30日



【メキシコ：中南米・カリブ地域で最初の移住地“榎本移民120周年”記念イベントが開催】
5月18日～21日まで、メキシコ南部のチアパス州にて榎本移民120周年記念を祝うイベントが開催されました。明治政府の閣僚であった榎本武揚の提唱でメキシコ殖民団が結成され、移住者35人が1897年にメキシコに到着したのが始まりです。イベントは移民到着の地であるタパチュラ市、地元の医療に貢献した太田医師のお墓があるエスクイントラ市、榎本殖民記念碑があるアカコヤグア市の3市で行われ、慰霊碑等への献花、日本・メキシコの文化紹介イベントが盛大に行われました。チアパス州政府及び市関係者、日系団体関係者、移住者の子孫、地元市民など多くの日本人とメキシコ人が参加しました。

JICAは長年に渡り日系人が日本で学ぶ研修の機会を提供してきました。研修に参加したメンバーによるメキシコ日系帰国研修員同窓会（ASENIM）は既に会員200名を越えました。ASENIMでは高齢化分野の日本・メキシコ両国の有識者を招いて政府関係者を対象にセミナーを開催する等、メキシコ社会向上に向けて取り組んでいます。



<https://www.facebook.com/jicapr/photos/pcb.1333270493375761/1333269606709183>

メヒコの心に生きた移民たち



日墨協働会社理事長の照井亮次郎（前列右）と家族らアウロラ小学校の農場にて（1913年頃）
出典：萩野正蔵『海を越えて五百年』



日系人の理髪店（1925年頃）
出典：萩野正蔵『海を越えて五百年』



日本メキシコ学院を訪問した
田中角栄首相（1974年）
写真提供：日本メキシコ学院

メヒコの心に生きた移民たち

9月30日（土）～12月24日（日）

120年前の1897年5月、メキシコ・チアパス州に34人の日本人が上陸しました。これが日本人のメキシコ移住の始まりとされ、榎本武揚によって推進されたことから、「榎本殖民団」と呼ばれました。

当資料館では、2016年10月にメキシコシティに設立された「日本人メキシコ移住あかね記念館」の協力のもと、メキシコへの日本人移住の歴史を紹介する日本人メキシコ移住120周年記念企画展示「メヒコの心に生きた移民たち」を9月30日（土）から12月24日（日）まで開催します。

同時に、1888年に日本とメキシコの間で結ばれた日墨修好通商条約の「批准書」（外務省外交史料館所蔵）や、メキシコで編さんされ、日本で最初に出版されたローマ字表記のスペイン語辞書「西日辞典」（東京外国語大学附属図書館所蔵）など貴重な資料を展示します。



日墨修好通商条約批准書
（外務省外交史料館所蔵）



メキシコはスペイン語で
“メヒコ”っていうの！
漢字では「墨西哥」って
書くのよ。



日本人メキシコ関連団体



ようこそメキシコ日本商工会議所へ

メキシコ日本商工会議所(CÁMARA JAPONESA DE COMERCIO E INDUSTRIA DE MÉXICO, A.C.) は1950年に設立された貿易懇談会を前身に、1964年、会員間の親睦、その利益の擁護と増進、日墨経済交流の促進への寄与を目的として創設されました。

会員企業

ホーム / 会員企業 / 会員企業一覧



https://www.japon.org.mx/ja/socios/lista_de_socios.html

メキシコ中南米カリブではワクチン接種も進めており、**ほぼ**入国規制なく、観光をほぼ通常通り再開しております。

ラティーノでは**各国在住の日本人ネットワーク**は、その地域でガイド以外のビジネスをも手掛けてきたスタッフ達が多く、広範囲の業種に渡る知識や当然ながら現地独自の文化、商習慣にも精通しており彼らが**現地コーディネーター**として日本側企業様のご要望に沿った**各種業務**などを行う事が可能です。

<https://www.t-latino.com/uploads/media//2021/10/micesupport.pdf>